

1月16日：ベトナム株は3日続伸

ベトナム株は木曜日に上昇、投資家は銀行、金融セクターの成長見通しに賭ける動きであった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.70% 上昇し 974.31 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は火曜日からの 3 営業日で合計 0.87% 上昇した。

金融、銀行セクターが相場を牽引した。銀行セクター指数は 2.6% ほど上昇をした。

中でもベトナム投資開発銀行 (BID) とベティンバンク (CTG) が大きく相場を牽引した。

それら 2 行はそれぞれ 5.9% と 5.5% ほど上昇した。

その他の銀行では、テクコムバンク (TCB)、軍隊商業銀行 (MBB)、HD バンク (HDB)、VP バンク (VPB) なども上昇をした。

証券株も上昇した。SSI 証券 (SSI)、ホーチミン市証券 (HCM)、VN ダイレクト証券 (VND) などが上昇した。

金融銀行セクターへの旺盛な資金流入は同セクターへの投資家の楽観的な姿勢を表していると Thanh Cong 証券は語った。

金融、銀行セクターの上昇はその他の大型株の動きも改善させた。

VN30 指数は 0.75% 上昇し 891.96 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数の中で 16 銘柄が上昇した。

中小型株も良好な市場心理によって上昇した。米中の貿易問題への合意が材料になったと MB 証券は語った。

流動性は 4 営業日で最大だった。出来高は 2 億 100 万株で売買代金にして 4.74 兆ドン であった。

全体としては上昇したが、174 銘柄が下落し 154 銘柄の上昇にとどまった。

テト前の典型的な動きとして、相場は緩やかな上昇を、そこそこの流動性で続けるだろうと同証券は語った。

金融、銀行セクターは短期的に相場を牽引し続けると思われる。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.09% 上昇し 104.32 ポイントで取引を終えた。

同指数は水曜日に 0.17% 下落していた。

出来高は 2470 万株で売買代金にして 3075 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。